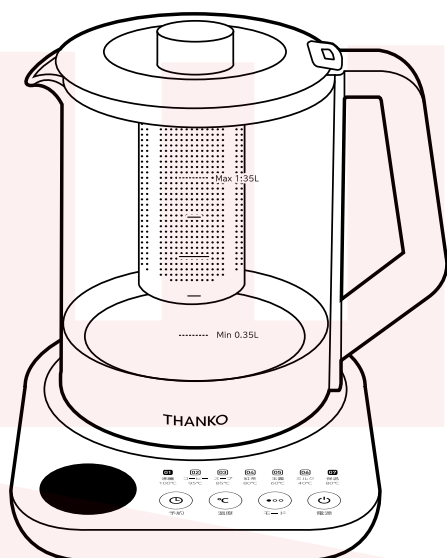


THANKO

型番:TERGALHWH

取扱説明書

version1.0 shi



安全上のご注意	-----2～4
本体各部名称 / 付属品	-----5
ご使用の準備	-----6～7
モードを選択して使用する	-----8
手動で温度を設定して使用する	-----8
予約時間を設定して使用する	-----9
各モードについて	-----9
使用后	-----10
お手入れについて	-----11～12
困ったときは / 点検のお願い	-----13
製品仕様	-----14
サポートセンターのご案内	-----15

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

保証期間：購入日より 12 ヶ月

家庭用

日本国内専用

安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。**注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

 禁止（してはいけない内容）を示します。

  強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・怪我の原因。
修理は弊社サポートまでご相談ください。



本体・電源コードを水につけたり、水をかけたり、丸洗いしない。
ショート・感電・火災・故障の原因。



交流 100V 以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。
感電・発火・故障の原因。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
感電・発火の原因。



使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。
怪我ややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。
感電・怪我のおそれ。



電源コードに蒸気をあてない。
火災・感電・発火の原因。



電源プラグは根本まで確実に差し込む。
火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。
火災・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また、重い物を載せて使用しない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグをなめさせない。
感電・怪我の原因。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。
火傷・感電・怪我の原因。



穴・すき間・開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。
火傷・感電・やけどの原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告



使用中は、無理にふたを開けない。移動させない。
火傷・怪我の原因。



本体を持ち運ぶときは、充分冷めてからおこなう。
火傷・怪我の原因。



通電したまま放置するなど、使用中にその場を離れない。
火災・発火・発煙の原因。



注ぎ口や蒸気口に触れたり、手や顔を近づけない。
感電・怪我のおそれ。



直火(ガス台など)や電磁調理器(IHクッキングヒーターなど)、電気ヒーターなどの上ののせない。
火災・発火・発煙の原因。



蓋は確実に閉める。
お湯が吹きこぼれて、感電・火傷・怪我の原因。



氷を入れて保冷用に使わない。
結露が生じ、感電の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



屋外で使用しない。
漏電・感電の原因。



転倒しないように注意する。
お湯がこぼれて、火傷・怪我の原因。

注意



不安定な場所や熱に弱い敷物の上、火の近く、燃えやすいものの近く、すべりやすい場所などでは使用しない
怪我・火災の原因。



缶詰や瓶詰などを直接加熱しない
破裂や赤熱して、火傷・怪我のおそれ。



壁や家具の近くで使用しない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因。



電源ケーブルを持って本体をひきずらない
故障・事故の原因。



お手入れは充分冷めてからおこなう
火傷・怪我の原因。



水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない
ショート・感電・火災の原因。



沸騰中注ぎ口に手や顔、水気に弱いものを近づけない
怪我・火傷・故障の原因。



次のような場所では使用しない
・火気(コンロ・ストーブ)などの近くや直射日光のあたる所
・高温(40度以上)になる所
・ほこりや金属片の多い所
・油・油煙・引火性のガスのある所
・雨や水のかかる場所や湿気の多い所



製品の上にものをのせない。
感電・ショート・発火の原因。

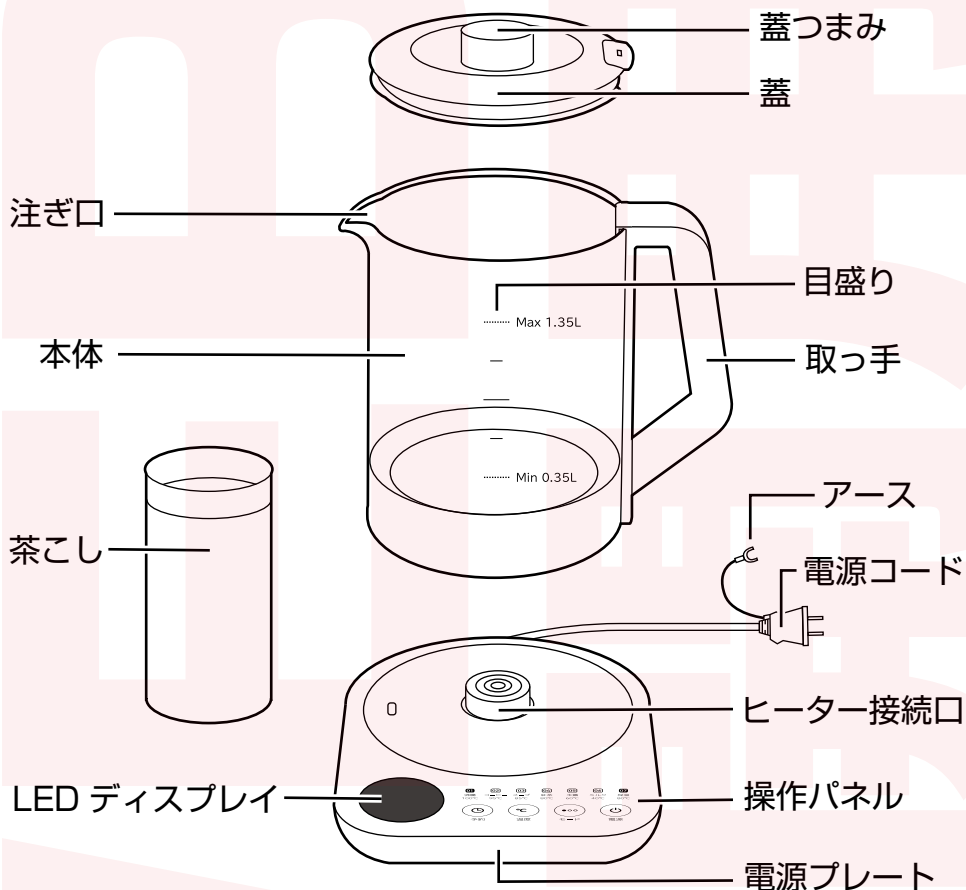
安全上のご注意

必ずお守りください

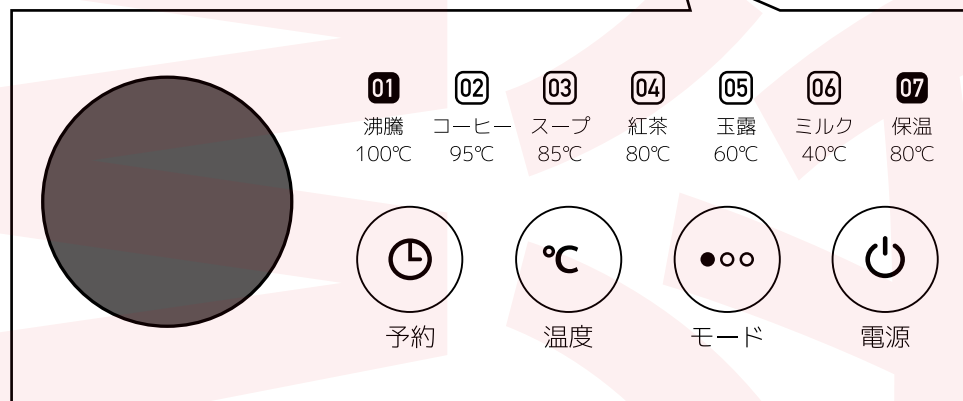
⚠ 注意

-  使用中は本体から離れない。
発火のおそれ。
-  水やだし汁を沸かすときは、ふきこぼれに十分気を付ける。
感電・ショート・火災・火傷・故障の原因。
-  空だきをしない。
変形・変質・故障の原因。
-  ふたを開けるときは蒸気に注意する。
火傷のおそれ。
-  長時間加熱したときはふたに素手でふれない。
火傷のおそれ。
-  使用中や使用後しばらくは、高温部に触れない。
火傷の原因。
-  重曹などの熱に反応して発泡するものは使用しない。
火傷・故障の原因。
-  本体を落としたり、変形させたりしない。
故障の原因。
-  お手入れは本体が冷えてから行う。
火傷の原因。
-  専用の電源プレート以外は使わない。
火災の原因。
-  業務用として使用しない。
本製品は一般家庭用です。(故障の原因)
-  注ぎ口を塞がない。
噴きこぼれ、火傷の原因。
-  使用中や使用後しばらくはカーテンや新聞紙などの燃えやすいものが接触しないようにする。
火災・発火の原因。
-  使用中や使用後しばらくは、フローリング・畳・絨毯・熱に弱い敷物（テーブルクロスなど）の上に置いたり、持ち運んだりしない。
床面や敷物が熱で変色・変質したり火傷・発火・火災の原因。
-  ふたを持って移動しない。
落下による怪我・故障の原因。
-  揚げ物・焼き物・炒め物をしない。
油を入れると高温となり、破損・故障の原因。
-  市販のタイマー機器を接続して使用しない。
故障の原因。
-  ふたなどは付属品以外のものを使用しない。
破損・故障の原因。
-  湯沸かし中は移動させない。
火傷の原因。
-  湯沸かし中はお湯をつぎ足さない。
火傷の原因。
-  電源プレートは他の機器に使用しない。
火災の原因。
-  定格 15A を単独で使用する。
火災・発火の原因。
-  電源プレート中央の金属部分にピンや針金などの金属片や異物を付着させない。
火災・故障の原因。

本体各部名称 / 付属品



【操作パネル拡大図】



ご使用の準備

初めて使用するとき・長期間使わなかったとき

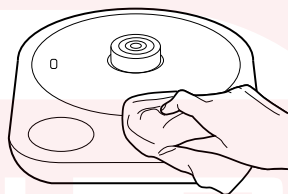
初めて使用するとき・長期間使わなかったときは、次の手順で一度お湯を沸かして捨ててください。

- ①本体の電源を接続し、満水目盛（Max1.35L）まで水を入れ、沸騰モード（01）でお湯を沸かす。（p.8 参照）
- ②お湯が沸騰したら、注ぎ口からお湯を捨てる。
- ③本体内をよくすすぐ。

※沸騰させる際は、必ず水を満水まで入れてください。空焚きは故障の原因となります。

1 電源プレートを準備する

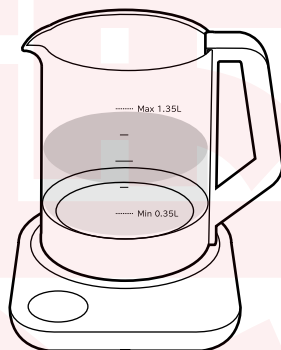
電源プレートに水気がある場合はしっかり拭き取り、水平で安定した場所に置いてください。



2 本体に水を入れる

本体に水を入れ、電源プレートにセットする。

※最低容量は 0.35L、最大容量は 1.35L です。最低容量以下あるいは最大容量以上の水を入れしないでください。



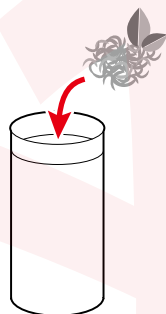
用途ごとの最大容量

水の沸騰：Max 線まで（1.35L）

スープ・茶：上から 2 番目の線まで（1.1L）

3 茶葉を入れる

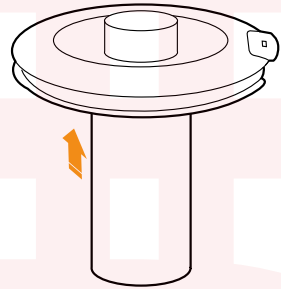
茶こしの中に茶葉やティーバックを入れます。茶葉の量は、入れた水量に合わせてお好みで調整してください。



4 茶こしをセットする

茶葉を入れた茶こしを蓋にセットします。蓋を茶こしの上から押し、蓋の溝に茶こしが「カチッ」とはまります。茶こしを左右に軽く動かしてみて、動かなければ完了です。

※お湯の沸騰・温めだけの場合や、ミルクの温め、などの一般的な用途でご使用の場合は、茶こしをセットせずご使用いただけます。



5 ふたをセットする

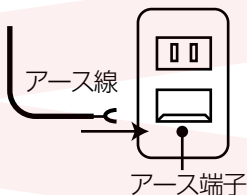
本体にふたをします。ふたのつまみ側を取手に合わせて、奥までぎゅっと押し入れて蓋をしてください。



6 電源ケーブルを接続する

アース設置は必須ではありませんが、安全にご使用いただくために取り付けることを推奨いたします。電源プラグをコンセント（AC100V、15A以上）にしっかりと差し込んでください。

アースの取付



△ 注意

- ・コンセントにアース端子がない場合、必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。工事の際は、工事費用が別途必要です。
- ・電源回路には漏電ブレーカーが必要です。法令で定められています。
- ・ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。法令で禁止されています。

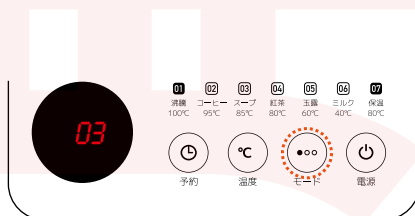
電源プラグを差し込むと、「ピッ」と音が鳴り、電源が入ってLEDディスプレイが点灯し、スタンバイ状態になります。

モードを選択して使用する

- 1 電源ボタンを押すと、現在の水の温度が表示されます。

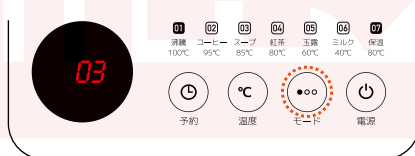


- 2 温度が表示されている状態でモードボタンを押すと、モードの番号がディスプレイに表示されます。選択したいモード番号が表示されている状態で 4 秒経過すると、スタートします。



手動で温度を設定して使用する

- 1 温度が表示されている状態でモードボタンを押すと、モードの番号がディスプレイに表示されます。



- 2 モード番号が表示されている状態で、温度ボタンを押すと温度を変更できます。(ボタンを押すごとに 40°C~100°C の温度設定が 5°C 単位で設定できます。) 設定したい温度が表示されている状態で 4 秒経過するとモードがスタートします。

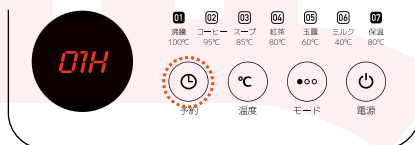


予約時間を設定して使用する

1 温度が表示されている状態でモードボタンを押すと、モードの番号がディスプレイに表示されます。



2 モード番号が表示されている状態で、予約ボタンを押すと、予約時間がディスプレイに表示されます。(ボタンを押すごとに1~24時間の時間設定が1時間単位で設定できます。)



設定したい時間が表示されている状態で4秒経過すると、予約時間が開始します。

設定した時間の経過後、選択したモードがスタートします。

各モードについて

番号	モード名	温度	保温時間
01	沸騰	100℃	なし
02	コーヒー	95℃	2時間
03	スープ	85℃	
04	紅茶	80℃	
05	玉露	60℃	
06	ミルク	40℃	
07	保温	80℃	

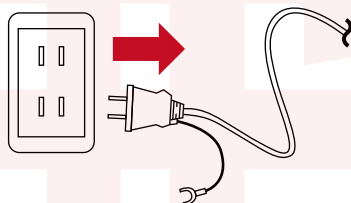
メニュー別温度に加熱した後、保温モードになります。

スマートメモリ機能搭載

最後に使用したメニューが保存され、次回使用時に適用されます。

1 電源ケーブルを抜く

電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

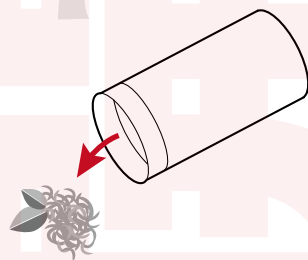
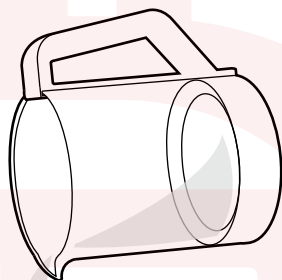
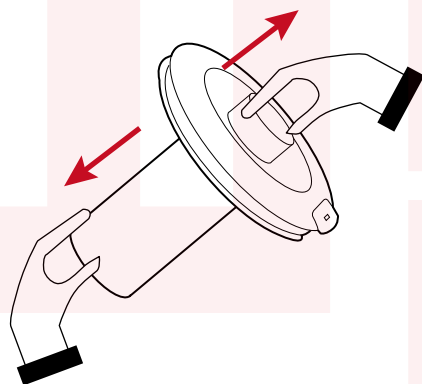


2 残った液体や茶葉を捨てる

本体の取っ手を使って、液体を捨ててください。

蓋から茶こしを軽く引っ張り、外します。

中の茶葉を捨ててください。



警告

冷めてから捨てる

火傷の原因になります。

十分に冷めてから捨ててください。

お手入れについて

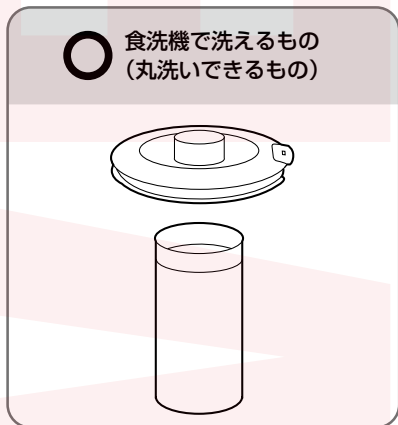
⚠ 注意

- ※お手入れは、必ず電源ケーブルを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- ※食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。火災の原因になります。
- ※ヒーター接続部に水をかけたり、水洗いをしないでください。
- ※漂白剤などの薬剤は使用しないでください。

- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤は使わないでください。(表面を傷つける原因)
- 洗剤は食器用洗剤(中性)を使ってください。
- スポンジなどのやわらかいもので洗い、たわし、ナイロンたわし、金属たわしは使わないでください。(表面を傷つける原因)

食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥について

食器洗い乾燥機で洗浄・乾燥ができるものとできないものがあります。できないものは絶対に食器洗い乾燥機に入れないでください。表面に傷がついたり故障の原因となります。



蓋、茶こし



電源プレート、本体



弊社の食洗機「ラクア」(最大温度 75 度) で洗浄・乾燥テストしております。他社製品で洗浄・乾燥する場合、説明書等で温度を確認の上ご使用ください。75 度以上で洗浄・乾燥しないでください。

お手入れについて

ご使用後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。

本体内側・茶こし・蓋

本体内側、茶こし、蓋はスポンジと食器用の中性洗剤で洗ってください。
洗い終わったら、ふきんで水滴を拭き取り、よく乾燥させてください。

※本体の裏側は絶対に濡らさないでください。

※本体の丸洗いは絶対にしないでください。

※茶葉が残った状態や異物が付着した状態で放置しないでください。

※本体内側底のステンレス部分や、茶こしを金属たわしで洗わないで下さい。傷が付きます。



電源プレート、本体外側

ヨゴレは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ってください。

落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。



困ったときは

症状	原因	処置
温度が上がらない	電源コードがコンセントから外れていませんか。	電源コードをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
ランプが点灯しない	電源コードがコンセントから抜けていませんか。	電源コードをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
E1(エラー 1)	本体が電源プレートから離れていませんか。	本体を電源プレートに戻してください。1分以内に戻すか、保温中の場合は継続します。離れたまま1分経過すると、モードは中断しスタンバイ状態になります。
E3(エラー 3)	本体内部が高温になっています。 ※1 参照	本体を電源プレートから3~5分離して休ませてください。

※1：空焚きや連続で使用した場合、本体が高温となり安全装置が働きます。

上記の処置でも改善しない場合は弊社サポートへご連絡ください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日ごろから点検をおこなってください。

◆こんな症状はありませんか？

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い
- 電源コード、電源プラグに深い傷や変形がある
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他異常や故障がある。

◆異常があれば

ご使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ずサポートセンターまでご相談ください。

- 電源プラグやコンセントにホコリやごみがたまっている。

ホコリやごみを取り除いてください。

製品仕様

サイズ	本体（蓋付）：幅 200×高さ 200×奥行き 135（mm） 電源プレート：幅 170×高さ 40×奥行き 220（mm）
重量	約 950g
定格電圧	AC100V、50/60Hz
定格消費電力	800W
最大容量	1.35L
最低容量	0.35L
モード数	7種類（沸騰・コーヒー・スープ・紅茶・玉露・ミルク・保温）
安全装置	ヒューズ・サーモスタット
ケーブル長	約 100cm（ケーブル部分のみ）
内容品	本体、電源プレート、茶こし、ふた、日本語取扱説明書
材質	本体：耐熱ガラス、PP 電源プレート：PP 茶こし：ステンレス ふた：ステンレス、シリコン、PP
保証期間	購入日より 1 年間

※仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

サポートセンターのご案内

お問い合わせ・修理をご希望される場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

自動返信が届かない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるように設定の上メールを送ってください。

QRコードを読み取ると、スムーズに空メールを送信することができます。



不具合品のご送付先

ご送付ただただけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp

山

野

山

野

山

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329